

# 巨匠“ピエール・ガンドン”の凹版切手 ～その業績と生涯を振り返る～ [文・板橋 祐己] …… 2

## カラー連載

わたしの大好きな切手④

## 「水辺の鳥シリーズ」第8集(オジロワシ)

伊與久 時光さん(神奈川県) …… 1

郵趣風土記～マテリアルでたどる地域郵便史～⑫ [板橋 祐己]

電信と関わり深い木挽町の消印 …… 8

カラーで見る郵趣百科事典④ [魚木 五夫]

## 切手の発行目的④

「本人渡し扱用切手」「小額送金用切手」 …… 10

最終回 エリザベス女王と英国切手(下) [佐藤 明夫]

英国切手と郵便に見る国王の代替わり …… 12

押さえておきたい“日本切手の壺”⑩ [山口 充]

菊15銭の色調分類 ～天野先生を偲ぶ～ …… 16

## 注目の新刊

『ビジュアル日専 手彫切手編』 …… 14

## トピック

いよいよ開幕！ STAMP-SHOW2023 …… 36

## 連載

著名人の手紙 ⑬④ [新垣 千尋]

小説家 有島武郎 …… 31

郵趣家の書齋 ～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑥ [佐伯 幸一]

## 海野 毅さん

～支部の活力向上に取り組み半世紀～ …… 32

切手女子流“切手の楽しみ方”④ [ばば ちえ]

毎月1日は「葉っぱの会」 …… 34

サラリーマン収集家によるコレクションづくり奮闘記③ [姉川 義治]

オークションサイトでの収集 …… 38

全国支部に見る支部活性化のノウハウ④

周南支部(山口県) …… 39

季節とともに楽しむ 風景印歳時記④

4月/卯月 …… 40

## 丸ごと！世界新切手ニュース(75ヵ国946種を掲載)

編集部おススメ！話題の新切手から ⑪① …… 49

ワールドスタンプナウ ⑫③ [楢山 哲太郎]

コロナ禍からの郵趣活動復活 …… 50

『ビジュアル版』(図版ページ) …… 52

『テキスト版』(解説ページ) …… 65

## 情報・コミュニケーション

3月のイベント・スケジュール …… 18

日本新切手ニュース：「おもてなしの花シリーズ」第20集 ほか …… 20

郵趣の目・国内情報：フレーム切手「2面・アイボリー・額縁」期間限定版 ほか …… 25

郵趣の目・海外情報：英・新国王チャールズ3世の普通切手を発行 ほか …… 27

切手の博物館ニュース：「エリザベス女王の生涯」展 ほか …… 29

BOOKS：「さくら日本切手カタログ」和紙桜黄2銭仮名なしプレーティングブック 41

読者のページ おたより喫茶室 …… 42

## 協会事業のページ

『郵趣モノグラフ』30～33案内 …… 75

2023年度研究発表会開催日程／「全国ミニ切手展」案内 …… 76

STAMP-SHOW2023 ディーラーズブース一覧 …… 77

研究会一覧／研究会・支部定例会 …… 78

開催録／次号予告ほか …… 79

公益財団法人日本郵趣協会のご案内 …… 80

## 巻頭言

## STAMP-SHOWを楽しみましょう！

桜が満開となり、春爛漫の4月となりました。そして4月といえば、われわれ郵趣家にとってはSTAMP-SHOWの月です。

本年1月号の巻頭言でも書きましたが、今年から春の世界切手まつりの表記をSTAMP-SHOWに変更しました。表記の変更には、今まで以上に楽しめるSTAMP-SHOWを、みなさんと一緒に作りたいという思いが込められています。今年のSTAMP-SHOWでは、切手を集めるという従来の郵趣に加えて、手紙を書いて出すことも楽しんでいただこうと考えています。このような思いから、開催テーマを「切手とともに、手紙を『贈ろう。』」としました。

折しも今年は、日本でののがき発行150年の年。150年前、のがきなどの手紙は高価な通信手段でした。そして、時にそれは特別な『贈り物』でもありました。STAMP-SHOWの会場にはワークショップ会場を設け、お手紙グッズを購入したり、大切な人への『贈り物』である手紙を書いたりする場を用意します。150年前に思いを馳せ、大切な人への手紙を書いてみませんか。

今年のSTAMP-SHOWでは、上記ワークショップに加え、企画展示として「世界の王室切手展」、「手紙を楽しもう展」、それからコラボ企画として「日本の食文化 おいしい切手展」を予定しています。また、会場に来られない方にも楽しんでいただけるようにオンラインによる事前イベントの企画や、浅草から飛び出していくような企画も予定しています。

みんなでSTAMP-SHOWを楽しみましょう！

JPS理事長 山田 廉一



## 表紙の切手より

シンガポール初となる子供のための博物館の開設を記念して、単片5種と小型シートが発行されました(63・71㌦)。様々な体験型ゲームなどを通して文化や伝統を学べる「チルドレンズ・ミュージアム」は、以前は切手の博物館として知られていました。切手は、新しい一歩を踏み出した博物館の魅力を、子供たちと共に色鮮やかに表現しています。